



町会長就任のごあいさつ



荏原町町会会長

佐藤前会長より、荏原町町会会長職を引き継ぎました村瀬正明と申します。昨年度末頃より新型コロナウイルスの感染拡大に伴い町会活動が休止に追い込まれ、今年度は恒例の「夏休み子どもラジオ体操」も中止せざるを得なくなってしまいました。

このような状況下ですが、荏原町町会と近隣の皆様及び諸団体の方々と手を携えて、地域の安心と安全並びに活性化の実現に努めたいと考えております。よろしくごお願い致します。



荏原町町会
村瀬 正明会長

東中三町会会長

令和2年度より宮野会長の後任として東中三町会会長に選出されました鏡木好行です。

就任早々、新型コロナ感染拡大の影響を受けて、各行事等が中止もしくは延期を余儀なくされています。多難な船出となりましたが皆様方のお知恵を拝借し、ご協力を仰ぎながら更なる町会の発展を目指し精一杯務めてまいります。今後共ご支援いただきたく、よろしくお願い申し上げます。



東中三町会
鏡木 好行会長

西中延三丁目町会会長

平成12年に総務部長、平成19年に中西前会長の下で副会長を拝任し、今期、町会長に選任されました新居崎（にいざき）と申します。

ご存知のように西中延三丁目は火災危険度5の木密地帯です。地域の方々の命と生活を守る防災のなめになれる町会が必要です。荏原第4地域の皆様と連携しながら、地域の方々が明るく楽しくお付き合いでき、高齢者や子どもたちが安心して安全に暮らせる町を作り、皆様に信頼される町会にしていきたいと思っております。



西中延三丁目町会
新居崎 邦明会長

日本最小のタカ「ツミ」が旗台小学校に!!

旗台小学校の桜の木に、日本最小の猛禽類「ツミ」が巣を作り産卵しました。6月中旬に学校コーディネーターの木所さんが卵を発見し、それから飼育委員会の子どもたちが、毎日観察をしています。オスとメスの違いや餌なども分かりました。抱卵の最中は、雨の日でも風の強い日でも身を挺して一生懸命卵を守っていました。

そして、ついに7月15日から3羽のかわいい雛がかえりました。親鳥は毎日餌を与え、夫婦で連携をして子育てをしています。今は日に日に大きくなっていく雛を見守りながら、巣立ちの日を待っているところです。

ツミは、タカ目タカ科ハイタカ属に分類される鳥類で、北海道から四国まで広く繁殖。最近では、公園や街路樹など都市部でも見られるそうですが、学校の窓から見えるような場所に営巣するのは珍しいそうです。
(文責：旗台小学校副校長 國米 典子)



雄鳥と卵



雌鳥と雛



編集委員 ひとりごと

「では頑張ってきます」大学4年の息子がスーツを着て、前髪をバシッと決め、自分の部屋へと続く階段を駆け上がる。

(...あれっ？スーツのズボン？)

コロナ禍での就職活動はそのほとんどがオンライン化し、面接も自宅でパソコンと向き合う形で行われた。

企業に出向くことがない分、交通費・宿泊費もかからず、自宅でリラックスして臨めた。何よりも「時間」のロスがゼロであった。しかしWeb面接ではパソコンの中の相手と視線を合わせていても相手からは下を向いているように見えたりと細部で面倒な事もあった。

就活を終えた息子に一番印象に残ったことを聞くと、「父親との面接練習」と答えた。在宅ワークだったが故にそんな時間も生まれた。ともすると心の折れそうな就活の最中、父親のアドバイスには息子への愛やエールが沢山込められていたのだと思い微笑ましかった。

最終面接が終わった日、息子が、「今日面接中にブルーインパルスが飛んできて慌てて窓を閉めたよ」と笑いながら言った。

「まさか…窓を閉めたとき…スーツの下は穿いていたんでしょねえ!!!」

かなり心配な母であった。(おわり)

